

平成 17 年 4 月 4 日

各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1
オンコセラピー・サイエンス株式会社
代表取締役社長 富田 憲介
(コード番号 4564 東証マザーズ)
(問い合わせ先) 管理部長 西島雄一
電話番号 044 820 8251

新生血管阻害剤 OTS102 開発決定に関するお知らせ

当社は、がん治療用の新生血管阻害剤 OTS102 の臨床開発を開始することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

今後速やかに準備を整え、平成 17 年度中に第一相試験を開始することを予定しております。

悪性腫瘍（がん）は、際限なく増殖して周辺の正常組織を破壊するとともに、近くにあるリンパ節や遠く離れた臓器にも転移します。がんが、このように成長して生命を脅かすような存在となるためには、自らを養うための酸素や栄養素を運ぶ血流が豊富であることが必要です。そこでがん細胞は、いろいろな因子を分泌することにより新しい血管を増やす働きを持っています。この機序を妨害して腫瘍の成長を阻むことができるのが新生血管を阻害する薬剤（新生血管阻害剤）で、新しい考え方のがん治療薬として近年注目を集めております。

OTS102 は上に述べた新生血管阻害剤の一種ですが、これまでに他社にて開発されてきたものとはまったく違う作用機序を利用したものです。OTS102 は、血管新生に関わる重要な遺伝子群のうち腫瘍組織周辺にある多くの新生血管に発現している VEGF-R2 というタンパクの一部からなる薬剤で、これを投与すれば腫瘍への血流を供給している新生血管に対する強い免疫反応が誘導されて抗腫瘍効果の得られることが動物実験で示されています。また、がん周辺には VEGF-R2 を持つ新生血管が多数存在することが多い反面、通常の成熟化した正常血管は VEGF-R2 をほとんど持たないことから、OTS102 はがん増殖に関与する血管に対してのみ免疫反応を選択的に誘導できる副作用の少ない薬剤になることが期待されております。

以 上